

CUSCO

ディフューザー取付ステー

取り扱い説明書



本説明書をよく読んでから作業を行って下さい。

本製品は、日本国内での使用を目的として開発されたものです。

海外では、ご使用にならないで下さい。

This product is designed for use in japan only.
It must not be used in any other country.

- ・ 本製品は、インプレッサGDBアプライドFに純正装着されているリヤディフューザーを取付ける為のステーキットです。
- ・ 本製品は、単体では御使用になれません。
弊社製品、クスコリヤフレーム補強バー（673 487 A）とセットにて御使用下さい。
- ・ 本キットには、ディフューザー本体は付属していません。
ディフューザー純正品番：91225-FE000
取付け用ボルト純正品番：90100-0159×4本を別途お買い求め下さい。

 警告	取り扱いを誤った場合、死亡や重傷など重大な結果に結び付く可能性が想定される内容を示しています。
 注意	取り扱いを誤った場合、障害または、車両本体の物的損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

【作業に入る前の注意事項】

- ・ 車を傷付けない様にフェンダーカバーを取り付けてください。
- ・ 取付け作業のため一時取り外す部品は傷付けないように保管してください。
- ・ 配線カプラ、コネクタは断線させない様にしてください。
- ・ やけど、けがをしない様、安全帽、保護メガネ、耐熱性のある手袋、作業服を着用してください。
- ・ 作業終了後の点検は必ず行ってください。

- △ **警告**
- ・ エンジンを止めて作業を行ってください。
 - ・ エンジン及びマフラーが常温になってから作業を行ってください。
エンジンがかかっていたり、熱いまま作業すると回転しているエンジンパーツで身体障害及びやけどをします。
 - ・ 車両をジャッキアップする時は、平らな場所で行いジャッキを所定の場所に当てリジトラック及び車止めを必ず使用してください。
 - ・ リジトラック及び車止めを使用しないと、車両が傾いたり、車両が落下します。

※ 取り付け後も、本説明書を大切に保管して下さい。

お問い合わせ先

株式会社 キャロッセ

〒370-0018 群馬県高崎市新保町1664-1

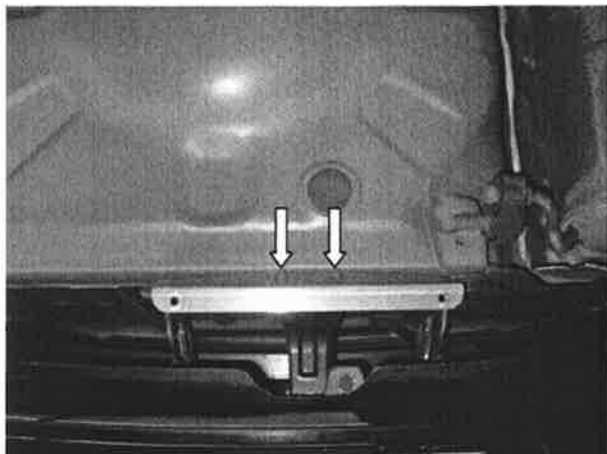
営業時間／午前9時30分より午後6時30分まで

休業日／日曜・祭日（その他、年末年始、5月連休、8月お盆休み）

TEL 027-352-3578

FAX 027-352-1919

図 3

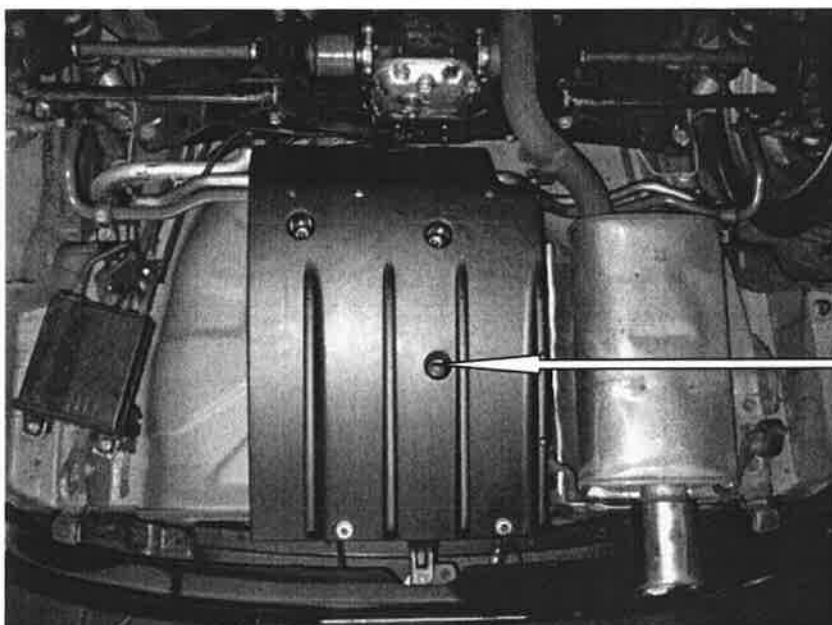


リヤ側

純正ボルトを使用し、バンパーステータと共締めします。

図を参考にディフューザーを取付けます。

図 4



センターの取付け穴は
使用しません

取付後は、定期的には増し締めをして下さい。

C U S C O

— リヤフレーム補強バー取り扱い説明書 —

本説明書をよく読んでから作業を行って下さい。

本製品は、日本国内での使用を目的として開発されたものです。



海外では、ご使用にならないで下さい。

This product is designed for use in japan only.

It must not be used in any other country.

本キットにはオプションにてディフューザー取付ステーの設定が有ります。

商品コード：672 487 S

 警告	取り扱いを誤った場合、死亡や重傷など重大な結果に結び付く可能性が想定される内容を示しています。
 注意	取り扱いを誤った場合、障害または、車両本体の物的損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

【作業に入る前の注意事項】

- ・ 取付は、陸運事務所のでめる認証工場または、指定工場で行ってください。
- ・ 車を傷付けない様にフェンダーカバーを取り付けてください。
- ・ 取付け作業のため一時取り外す部品は傷付けないように保管してください。
- ・ 配線カブラ、コネクタは断線させない様にしてください。
- ・ やけど、けがをしない様、安全帽、保護メガネ、耐熱性のある手袋、作業服を着用してください。
- ・ 車両をジャッキアップする時は、平らな場所で行いジャッキを所定の場所に当てリジトラック及び車止めを必ず使用してください。
△警告・リジトラック及び車止めを使用しないと、車両が傾いたり、車両が落下します。
- ・ エンジンを止めて、エンジン及びマフラーが常温になってから、作業を行ってください。
△警告・エンジンがかかっていたり、熱いまま作業すると回転しているエンジン部品で身体障害及びやけどをします。
- ・ リヤフレーム補強バー取り付けボルト、ナットは定期的に増し締めを行ってください。
△警告・ボルトナットが脱落すると、リヤフレーム補強バーが脱落して、重大な事故が発生します。

※ 取り付け後も、本説明書を大切に保管して下さい。

クスコは、株式会社キャロッセの商品ブランドです。

お問い合わせ先

株式会社 キャロッセ

〒370-0018 群馬県高崎市新保町1664-1

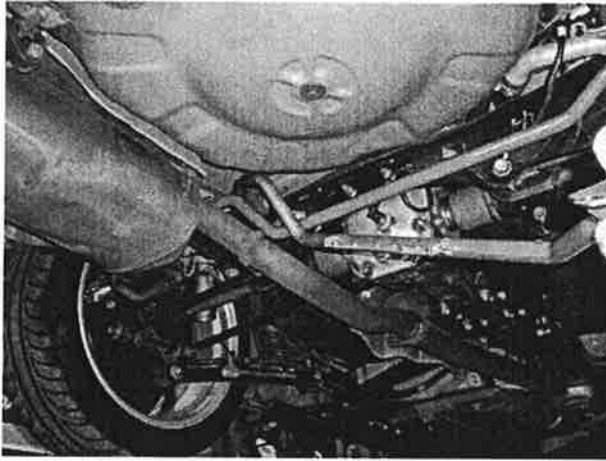
営業時間/午前9時30分より午後6時30分まで

休業日/日曜・祭日(その他、年末年始、5月連休、8月お盆休み)

TEL 027-352-3578

FAX 027-352-1919

図 3



⑤ ボディーとマフラーの間を通すように補強バーを差込みます。

⑥ ④で取外したブラケットと、ボディーの間にはさみ込む様に、補強バーを取付けます。

図 4 (右側)

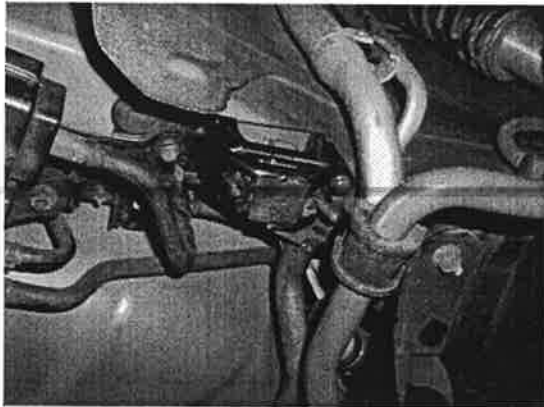
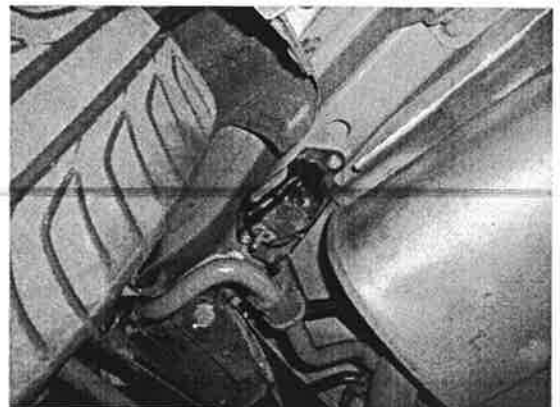
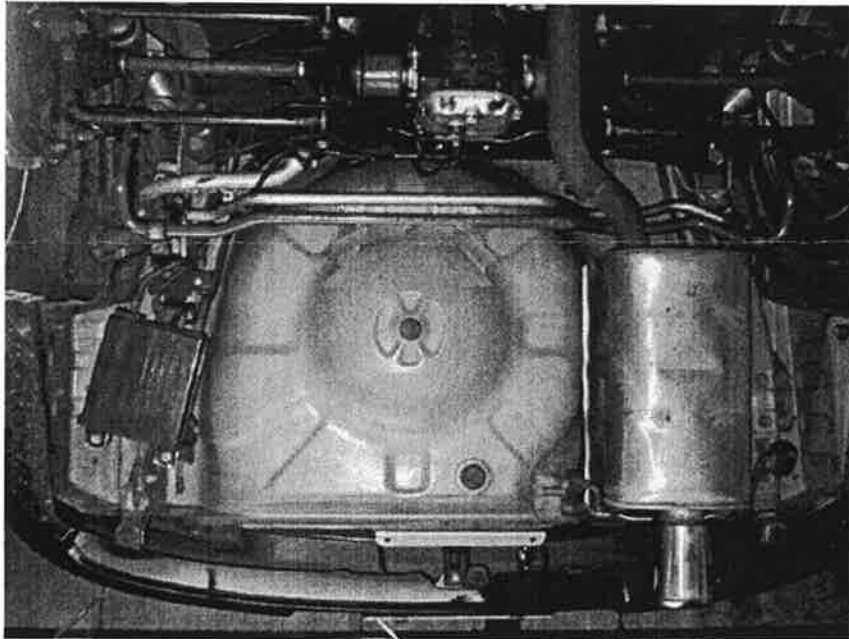


図 5 (左側)



⑦ スタビライザーを取外した逆の手順で取付けます。

図 6



取付後は、定期的には増し締めをして下さい。